

2月18日：大型株が牽引し3日続伸

引け際に複数の大型株が急騰したことにより、ベトナム市場は強気を保ったまま3日続伸した。

ホーチミン市場（HoSE）では、VN指数は1.61%高の1,174.38ポイントで引けた。同指数は旧正月明け最初の取引を3.66%（40.85ポイント）高で終えていた。

「VN指数は今週どこかで1,160～1,180ポイントの上値抵抗線を試しに向かうだろう。マーケットは大きく変動し、上値抵抗線で利益確定売りが増える可能性がある」（バオベト証券のデイリーレポート）

本日の取引では上昇銘柄数が227、うち20銘柄が7%のストップ高し、一方で166銘柄が下落した。55銘柄が変わらずだった。

売買高は6億1,480株で、売買代金は15兆1,300億ドンだった。

銀行、製造、建設セクターが他のセクターのパフォーマンスを上回り、全てのセクターに買いが広がった。朝方は公益セクターのエネルギー関連株がマーケットを牽引した一方で、銀行、建設、製造セクターの大型株の多くは下落していた。

2021年2月限月先物が木曜日に取引最終日を迎えていたため、株価トレンドの急変化は多くのアナリストに予想されていた。

寄与度上位5銘柄は、ベトコムバンク（VCB）+2%、サイゴンビール・アルコール総公社（SAB）+6.12%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）+6.81%、ビンホームズ（VHM）+2.18%、ビンググループ（VIC）+1.85%であった。

また大型株に連動するVN30指数は1%以上上昇し、1187.94ポイントだった。同指数組み入れ銘柄のうち25銘柄が上昇、2銘柄のみ下落した。

ハノイ市場では、HXN指数が0.17%高の230.96ポイント。HNX30指数は0.66%高の353.02ポイントだった。

国内の投資家は1億2,724万株に相当する2兆2,000億ドン以上を買い入れた。

全体的に、マーケットの出来高は前日よりも増加し、売買高は7億9,600万株、売買代金は18兆2,000億ドンとなった。

外国人投資家はホーチミン市場で6,161億8,000万ドンを買越した。一方、ハノイ市場では昨日に続き、売越した。売越し額は286億4,000万株だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。